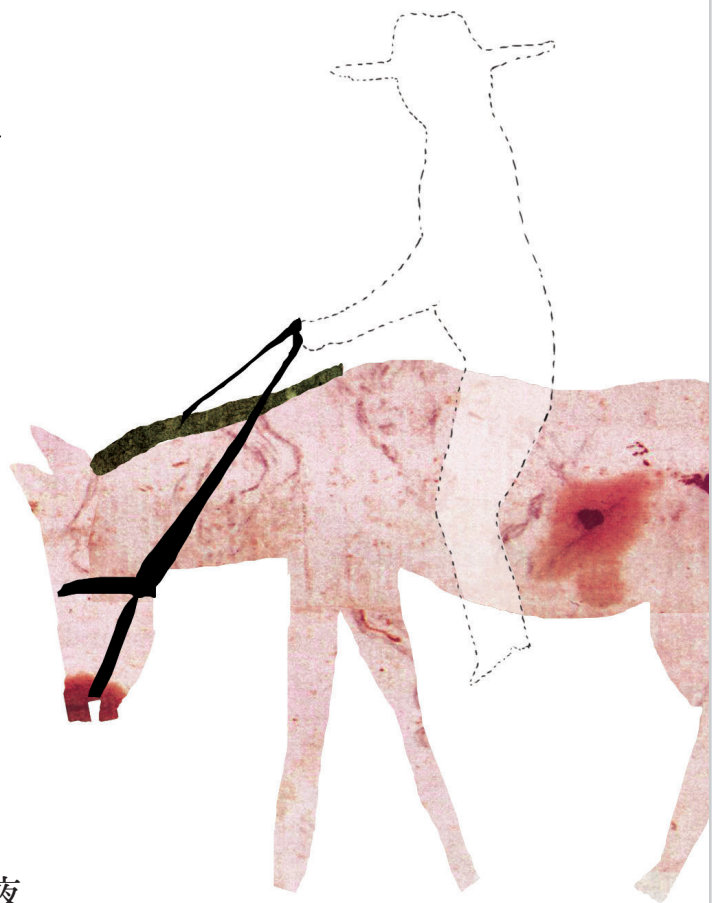


# カウボーイ幻想の夜

何かについて考え、  
その考えについても考えてしまうわたしの頭は、  
カウボーイの頭の中身に触れた瞬間、  
何かとても穏やかなものと出会うにちがいない。  
そこはきつともっと余白が多くて、  
広々としたスペースにあふれている。

リディア・デイヴィス「大学教師」より



## 選ばなかったもうひとりのわたしと わたしたちの数だけのカウボーイと過ごす一夜

アメリカの作家リディア・デイヴィスの短編『大学教師』では、主人公の女性大学教師が、自らの属する世界とは遠く離れた世界、西部で働くカウボーイに憧れを抱きます。彼女の魅力的な「カウボーイ幻想」。ここで語られるカウボーイは、具体的な憧れの人や、忘れられない人ではありません。別の人生を備えたもう一人の「私」を含むどこか抽象的な存在であり、主人公がふとした時に夢想する言うなれば「お気に入りの幻想」のひとつです。（誰でもひとつふたつ、たまたに取り出して遊ぶような「お気に入りの幻想」を持っているように思うのです）

### 【この集まりでやること】

- ・短編『大学教師』の輪読
- ・「お気に入りの幻想」を食事をしつつ語り合う。

数人で輪になって行う輪読は、それぞれの人の持つ異なる声（音）とテンポで奏でられることばの音楽のようで、読むのも聞くのも楽しい体験です。輪読中の音楽は Library Tapes のミニアルバム”Sketches” から数曲を予定。選ばなかったもうひとりのわたしと、わたしたちの数だけのカウボーイと過ごす一夜です。

20:00 - 簡単な自己紹介 → 20:30 - 輪読（段落ごとに順番に音読） →  
20:50 - 食事をしつつ語り合う → 22:30 - 終了予定

2013年11月15日(金) 国立本店にて 20時開始(開場19:50)

住所 | 東京都国立市中1丁目7-62 (国立駅より徒歩5分)

会費 | 1000円(軽食・ビール付き) 持ち物 | 水など飲み物

お申込み・お問い合わせ | [info@smallcamp.org](mailto:info@smallcamp.org)

\*【お名前、参加にあたりコメント】をお書き添えのうえ、上記メールアドレス宛にお申込みください。